

第2号 今熊野橋ニュース

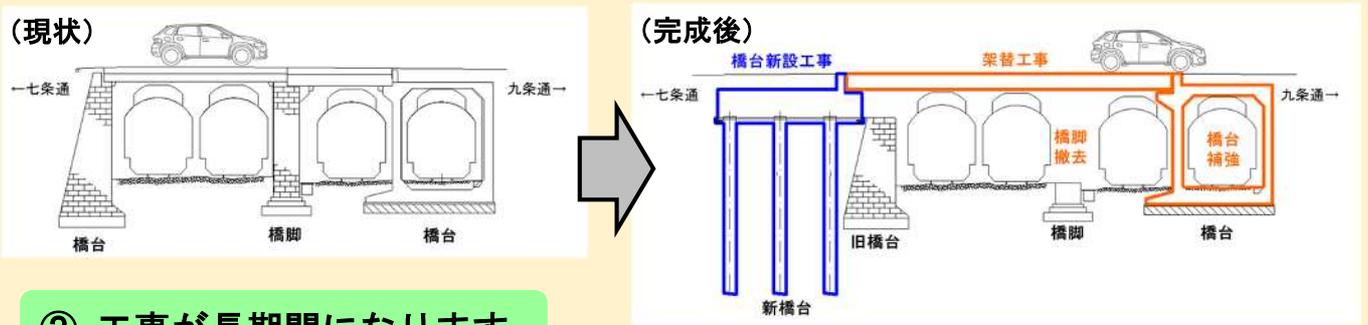
第1号では、早急に対策が必要な今熊野橋の老朽化の現状についてご紹介しましたが、今回は、今年度に着手する工事の概要についてご説明させていただきます。

● 工事の概要（3つのポイント）

今回の今熊野橋の工事は、「たくさんの列車が運行するJR東海道線の上にある」、「車の交通量が多い東大路通にある」ことから、非常に特殊な工事となります。

① 橋の架け替えが必要な大規模工事

今熊野橋は橋を架けて約100年が経過しており、老朽化による損傷が深刻なため、部分的な補修ではなく、橋を架け替える大規模な工事となります。



② 工事が長期間になります

線路内の工事は、在来線や貨物列車等が運行していない深夜の約1時間しか作業ができないとともに、東大路通の交通影響に配慮し、片側1車線ずつを確保しながらの工事になるため、長期間の工事となります。

③ 交通規制期間も約7年

①、②に伴い、東大路通の交通規制も長期間（約7年）になるとともに、周辺の道路にも交通規制や影響が生じます。

【交通規制期間のイメージ】

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11~
橋台新設工事	■								
架替工事等			■						
交通規制	■		■						

地域への影響が少なくなるよう、継続して検討を進めます！



回覧

裏面もご覧ください



これまでのニュースはこちら！

● 安全対策会議を開催

このように工事が長期間になるとともに、様々な影響が考えられることから、地域のご意見をしっかりと伺いながら工事の検討を進めていくため、地域の代表者の方々にご参加いただき「安全対策会議」を設置し、議論をスタートしました。

開催日：令和3年3月29日（月）

会場：東山泉小中学校西学舎

参加者：今熊野学区、一橋学区、月輪学区の各種団体（自治連合会、交通安全協議会、町内会など）



<主なご意見>

- 交通量が多く、渋滞が起こる可能性が高い。
- 工事期間が長いですが、工事中に地震があっても耐えられるのか？
- 交通規制期間7年は長い。工事業者が決まれば短縮できる方法を検討してほしい。
- 2車線から1車線に絞る際に車が減速するような配慮をしてほしい。
- 通学路区間が含まれているため、ガードマンの配置を徹底してもらいたい。
- 渋滞を懸念している。大型車を別路線に迂回させるよう誘導できないか。
- 今熊野橋の現状をみるとだいぶ損傷しているが、今回の架替工事とは別に日常的に応急措置を行っているのか？
- 財政難だが、本事業が凍結になることは無いか？

● 今後の予定

- 今回いただいたご意見等を踏まえ交通規制内容や安全対策の検討を進めます。
- 検討状況や工事の内容につきましては、今後も『今熊野橋ニュース』でお知らせします。

京都市 建設局 土木管理部 橋りょう健全推進課 担当：大塚，大村

TEL：075-222-3561

FAX：075-213-5181

e-mail：kyoryo@city.kyoto.lg.jp



京都市
CITY OF KYOTO

京都市では、橋の歴史や補修取組、有名な橋を紹介した冊子「^{みやこ}京の橋するべ」と、道路や公園などの損傷箇所を投稿するアプリ「みっけ隊」を配信しています。

詳しくは Web で！

[京の橋するべ](#)

検索



&

[みっけ隊 募集中](#)

検索

